

“持続可能で成長を続けられる農業”の仕組み作りを目指すタカミヤ、
農業×ダンスで全国各地に活動を展開するEXILE ÜSA氏と
パートナーシップを締結！

足場をはじめとする仮設機材の開発・製造・販売・レンタルを行う株式会社タカミヤ（以下タカミヤ、本社：大阪市北区、代表取締役会長兼社長：高宮一雅）は、この度、ダンスと農業のコラボイベント『オドル野菜PROJECT』を始め、全国で様々な農業活動を行うEXILE ÜSA氏とパートナーシップを締結したことをご報告します。



■ パートナーシップ締結の背景

『オドル野菜PROJECT』を通じた様々な農作物の生産や、プライベートでも農業を営んでいるÜSA氏が、アボカドの栽培に挑戦するためのハウスを探していたところ、当社のIoT技術を取り入れた高機能ハウスに注目していただきました。日本の自然環境を活かして農業を盛り上げていきたいというÜSA氏の想いに賛同し、パートナーシップ締結をさせていただきました。

今後、農業業界を盛り上げるべくÜSA氏と連携を組み、様々な活動をしていきます。

■ EXILE ÜSA氏 コメント

タカミヤさんは、優れた金属加工技術や足場関連の技術を活かして構造機材など幅広い分野の機材を提供しているということもあり、頑丈で最先端な農業用ハウスを作られています。そういった企業とパートナーシップを結ぶことはとても光栄です。これからはさまざまな場面でパートナーシップを組み、農業、そしてアグリエンタテインメントを一緒に盛り上げていければと思います。

■タカミヤの愛菜、栽培施設にお越しいただいた様子 先日、埼玉県羽生市の栽培施設にお越しいただきました。



■EXILE ÜSA氏 プロフィール

EXILE ÜSA

2001年EXILEのパフォーマーとしてデビュー。
2006年より「ダンスは世界共通言語」をテーマに個人プロジェクト「DANCEARTH」の活動を開始し、世界20カ国以上を訪れる。
2013年からは「DANCE EARTH JAPAN」と題し、日本全国の祭りを巡る。
また、NHK Eテレ「Eダンスアカデミー」では主任講師を務めた。
2018年より国連WFPサポーターとして飢餓ゼロに向けて活動。
2020年には文化庁より日本遺産大使にも任命されるや公益社団法人日本青年会議所とのSDGs推進のパートナーシップ協定を締結する。
また、オンラインサロン「DANCEARTH VILLAGE (ダンスアースビレッジ)」を開設するなど、活動は多岐にわたる。



■会社情報

社名 : 株式会社タカミヤ
代表 : 高宮 一雅
本社所在地 : 大阪市北区大深町 3-1 グランフロント大阪 タワーB27階
URL : www.takamiya.co

設立 1969年6月21日 / 資本金10億 5,214万円 / 従業員数 760名 (連結従業員数 1,268 名)
事業内容 仮設機材の開発、製造、販売及びレンタル、仮設工事の計画、設計、施工